

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】

令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	道路課長 秋山 崇	
都整-15	交通安全施設整備事業	☒ 自治事務	主管課	道路課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民等の安全性、利便性を確保するため。
効果	安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

2 令和5年(2023年)度に実施した事業の概要

・交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保するとともに、通学路の安全対策を実施した。	
・市道023-000号線の歩道の根上り対策を行った。	
・市道043-000号線の歩道の根上り対策及び歩道段差等改善を行った。	
・市道055-000号線の歩道整備を行った。	
・市道027-000号線の歩道整備を行った。	
・市道009-000号線外の歩道段差等改善を行った。	

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	交通安全施設整備事業	委託、工事請負費、工事負担金の支出等		— / —	—	—	—
				51181 / 72655	66,715		
		財源内訳	国県支出金	1,469 / 1,469	1,574		
			地方債	44,700 / 64,000	47,900		
			その他特定財源	/			
			一般財源	5,012 / 7,186			
			事業費の合計(千円)	51,181 / 72,655	49,474		
			人件費(千円)		15,624	16,078	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.8	1.8	2.0	2.0	2.0	
会計年度任用職員	0.0	0.2	0.3	0.3	0.3	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	交通安全施設整備事業	地元要望、パトロール及び過年度の調査結果などから事業内容や事業規模を検討し具体的な対策を実施しているため、個々の工事毎に内容が異なることから、指標は設定しないこととした。	交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保することで安全で快適な生活が送れるまちづくりに寄与した。	歩道の段差改修などによる歩行者の安全対策については、実施しているが、歩道の計画的な修繕については実施に至っていない。そのため、車道の舗装修繕の際に、劣化状況に応じ、歩道を修繕していく。

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☐ 拡充	☐ 改善・変更	☒ 現状維持	☐ 縮小	☐ 休止・廃止
歩行者等の安全な通行を確保するためには、歩道段差等の解消やガードレール等の設置・修繕が必要となる。また、側溝上部を活用した歩行空間の確保など要望が多岐にわたるとともに、地元町内会や交通管理者等と調整が必要となるため予算拡充ではなく現状維持とし、施工可能な箇所から適宜予算要求していく。 道路課の事業のほか他課の事業(委任等)及び無電柱化にかかる事務により、職員5名分の人員が不足している。なお、令和6年度の道路課における職員の配置人数は、定数に対して2.5名分不足している状況である。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--